

加藤 鉦三
高等教育研究センター 教育部会長
信州大学 高等教育研究センター

昨年度のシンポジウム

「スキルとしての『学び方』」

- ・ 本当に学ぶ力が求められるのは就職してから
- ・ 大学までは、勉強の練習をするところであって、
学び方

= 自分をニーズに合わせて成長させる力
をつけておけば、職場で求められるものを自分で
学んで行ける

セイコーエプソン株式会社 中島 紀彦様

スライド24

- < 目的、目標を設定し、**突破**できる >
- < チームワークで**やり遂げる** >

キッセイ薬品工業株式会社 高山 哲様

スライド33

行動 その経験が仕事をする上での

”**自信**”となる

マインド その経験が仕事をする上での

”**やりがい**”となる

私の戦略 これらを全て授業の中でねらう

理由： 大学の教育活動のほとんどが授業だから

< 目的，目標を設定し，突破できる >

授業： 授業目標への到達度で成績評価

授業アンケート：

「あなたは授業目標に到達しましたか？」

個人： ポートフォリオ（=自分ノート）

個人面談： ポートフォリオにあるエビデンスを担当
が承認

私の戦略 これらを全て授業の中でねらう

理由： 大学の教育活動のほとんどが授業だから

< チームワークでやり遂げる >

授業： グループワークで授業を進めていく

達成感は個人より集団で増幅する

授業アンケート：

「あなたはこの授業で達成感を得ましたか？」

個人： ポートフォリオ（=自分ノート）

私の戦略 これらを全て授業の中でねらう

理由： 大学の教育活動のほとんどが授業だから

行動 その経験が仕事をする上での”自信”となる

授業： 一つ一つの授業で達成感を得る

授業アンケート：

「あなたはこの授業で達成感を得ましたか？」

努力による成功体験 自己効力感

個人： 「私はやればできる。そういう体験を大学で
いっぱいしてきたから。」

私の戦略 これらを全て授業の中でねらう

理由： 大学の教育活動のほとんどが授業だから

マインド その経験が仕事をする上での”やりがい”となる

授業： 目標に向かって努力

成績という形で報われる

達成感という形で報われる

チームでの成功 より大きな達成感

これらを授業という普通のツールでねらって得させる